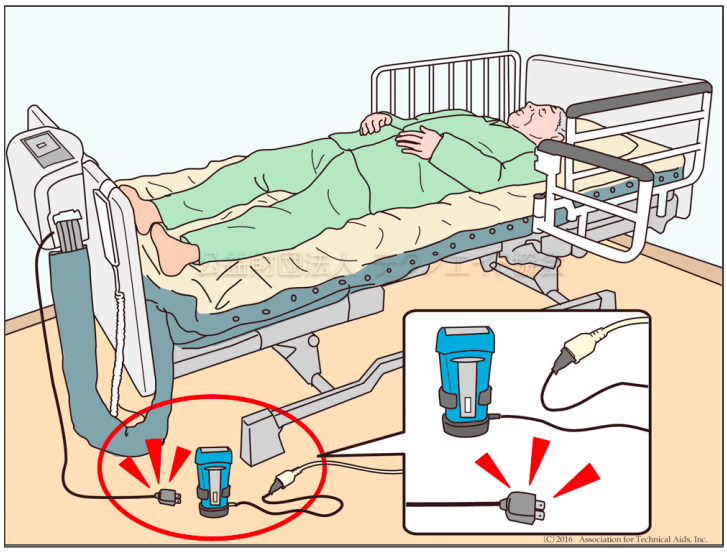
Case：318

介護者がコンセントを抜いてしまって、空気が抜けてしまう

場面の説明

介護者が電気シェーバーの充電をしようとして、エアマットのコンセントを抜いたままにしてしまい、空気が抜けてしまった



利用シーン	起居・就寝
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	床ずれ防止用具
分類コード(CCTA95)	033309 (特殊な褥瘡予防装置)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

コンセントが一口しかなく、介護者がついついシェーバーを優先してしまったことがエアマットの空気不足の原因です。
福祉用具の使用と日常のケアがうまくいくよう、コンセントの工夫が必要です。
エアマット使用者のエア不足による底付きは褥瘡の危険性が高いのでより注意が必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：エアマットの電源よりもシェーバーの充電を優先した
人：介助者への注意喚起が不足した
環境：コンセントが一口しかなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：318

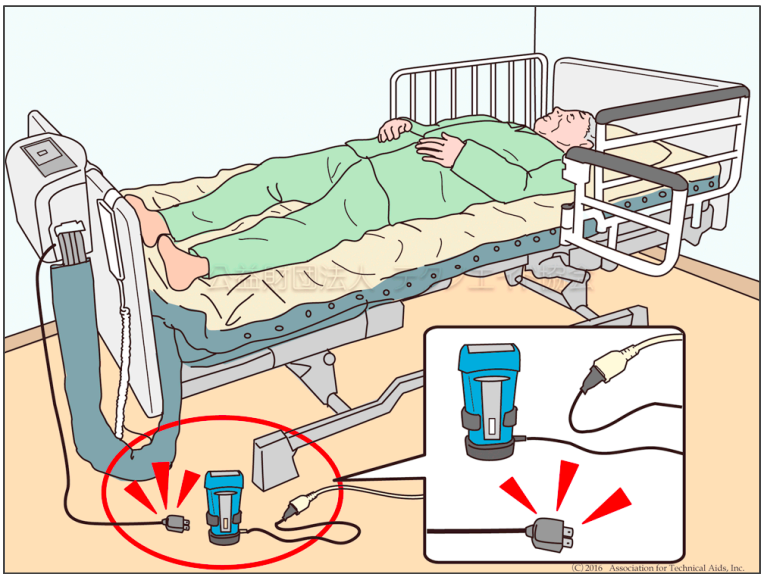
介護者がコンセントを抜いてしまって、空気が抜けてしまう

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

介護者が電気シェーバーの充電をしようとして、エアマットのコンセントを抜いたままにしてしまい、空気が抜けてしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.